

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和5年8月3日
タイトル	知多市親子愛知用水体験事業
水土里レポーター名	水土里ネット愛知用水 総務部総務課長 鈴木英典

令和5年8月3日（木）知多市主催の愛知用水体験事業にて、愛知用水のお話をさせて頂きました。

この日、知多市内の小学生と保護者の方合わせて20名が参加し、味噌川ダムにて資料館の見学や、地下施設の見学などを行いました。子ども達は普段見る事のできないダムの操作室や水門を興味深そうに見学していました。午前に行われた鱒のつかみ取りでは、捕まえた魚をその場で捌いて塩焼きにし、美味しそうに頬張っていました。子ども達と一緒に保護者の方々も楽しそうに参加していました。

私達は、道中のバスにて愛知用水の生い立ちや、どうやって知多半島へ水が来るかなどを説明し、水源である牧尾ダムや愛知用水の役割についてクイズ形式で伝えました。子ども達たちは、クイズに積極的に答える様子が見られ、愛知用水について理解を深めてくれたようでした。

実際にダムを訪れて、昔の人たちの苦労や水の大切さが伝わったと感じます。今回の体験事業が、夏休みの思い出の一つになれば嬉しく思います。



鱒のつかみ取り



味噌川ダム資料館見学



操作室見学



愛知用水の説明・クイズ